



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.hovukai.org/>

第97号

発行:2014年5月15日

発行責任者:
特定医療法人社団 鵬友会
事務局長 池島 守



湘南泉病院院長就任にあたって

～ 準備はできました【show the flag】～

湘南泉病院 院長 末盛 彰一

この度、前任の児玉前院長（現名誉院長）の後を引き継ぎ、湘南泉病院の院長を拝命しました。非常に重い責任を感じております。一方、私は大学卒業後、一貫して消化器内科医として病院勤務してまいりましたが、院長職という新たな視点で医療に携われる機会をいただきましたことは、率直に申しまして大きな喜びであります。改めて、特定医療法人社団鵬友会理事会に対し深く感謝申し上げます。日々、全力で頑張る所存です。皆様引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、鵬友会に属する3つの病院のなかで湘南泉病院は急性期病院としての役割を担っております。急性期病院と申しましても、高度先進医療を目指す大学病院もあれば、救急救命センター機能を有し高度な医療機能を備えた地域基幹病院もあります。湘南泉病院は、ベッド数156床の中小規模で、診療科の数も限定されています。私は、その役割は、地域住民の皆様が急病を発症された時、家庭医の先生方に受診できない状況にある場合、あるいは、家庭医の先生方の判断で入院また精査が必要とされた場合に進んで受け入れて標準的治療を行う、いわゆる最初の砦となる病院と考えております。マスメディアは遺伝子治療とかロボット手術とか先端医療ばかりを注目しておりますが、私は病気で苦しんでいる人を最初に診察し治療・看護することが、医療人として最も意義あるやりがいのある仕事であると考えています。湘南泉病院をこのような機能を持つ急性期病院にするために、児玉名誉院長と池島事務局長の強力な指導力のもとに、我々は長年に渡り地道な努力を積み重ねてきました。横浜市二次救急指定取得、病院機能評価認定取得、10:1看護基準取得、オーダーリングシステム導入、DPC包括病院への参入などです。これらは湘南泉病院が急性期病院として厚労省の目指す地域一体型ケアシステムの中で生き残るための必要条件なのです。

さらに、中小規模病院と申しましても標準的

医療治療を行う責任があり、高まる患者の要望にも応えなくてはなりません。そのためには、診断・治療の精度を一層高めるために最新型医療機器の導入も行なう必要があります。その点も努力を積み重ねてきました。具体的には、ヘリカル型CTに加え、NB I変換機能付内視鏡システム、フィリップス社製3テスラMRIを導入し、周辺の急性期病院と比べても遜色のないレベルとなりました。一方、人材の確保はさらに重要な課題であります。池島新理事長を中心に医師リクルートを行っていますが、若く実力のある医師が年々増えていることは皆様も実感されていると思います。今年は、長沼先生を招聘し放射線科を、さらに、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院で形成外科部長として活躍されていた安藤先生を招聘し形成外科をスタートさせました。また、聖マリアンナ医科大学で肝臓・消化管専門医として活躍されていた初谷先生を招聘しました。私は湘南泉病院に勤続14年になりますが、就職した時と比べると病院機能の充実ぶりは隔世の感があります。今後も改善の努力の歩みを止めることなく職員一丸となって頑張っていきたいと思います。

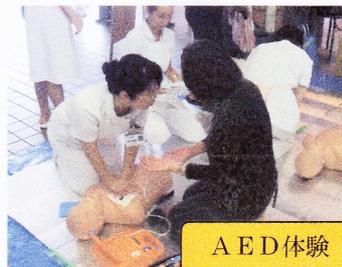
最後に私のモットーを紹介いたします。私がかつて2年半ほど米国で仕事したことがあります。そのとき、日本人特有の引っ込み思案でなかなか自分の意見もいえず落ち込んだ時期がありました。その時、同僚のベネズエラ人が【show the flag】という言葉を知りました。最近では、尻込みする日本政府を米国のアーミテージ元国務副長官が叱咤激励するのに【show the flag】とあって注目されたようです。私は「やる気があるのなら、行動でしめせ」とか「躊躇しないで堂々と進もう」という意味で勝手に理解しています。私はこの言葉を職員の皆様へ贈りたいと思います。皆様、準備はできました。自信を持って、地域一体型包括医療の荒海に、湘南泉病院の旗をはためかせて出航しましょう。

看護フェスティバル 2014

～「看護の心」をみんなの心に～

5月12日は近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定された『看護の日』です。その前後一週間は、毎年、全国各地で様々なイベントが行われます。鵬友会でも【「看護の心」をみんなの心に】をメインテーマに看護の日のイベントを5月20日（火）に相鉄線二俣川駅構内において、3病院（湘南泉病院・新中川病院・横浜ほうゆう病院）合同で血圧・体脂肪測定やAED体験、医師による健康相談など、様々な催しを行い、述べ700名の地域の方々と交流を持つことができました。

「看護の日」フェスティバル
「看護の心」をみんなの心に
くまの保健室



AED体験



健康測定



体力（バランス）測定



体力（バランス）測定



福田院長による医療相談



藤澤名誉院長による医療相談



泰磨医師による医療相談



早川医師による医療相談



健康測定

医療法人社団 鵬友会
湘南泉病院
新中川病院
横浜ほうゆう病院



健康相談（栄養）



認知症介護相談



健康測定



健康測定

医療法人社団 鵬友会 平成26年4月1日付での各病院看護部紹介

- | | | |
|------------|-------|--------|
| ・ 湘南泉病院 | 看護部長 | 三澤 利重子 |
| ・ 新中川病院 | 看護部長 | 片桐 恵美子 |
| ・ 横浜ほうゆう病院 | 看護部長 | 佐藤 麗子 |
| | 副看護部長 | 原科 美津枝 |

